



スローガン

21世紀へ！  
生かそう我らの大きな力  
築こう明日への強い礎

○会員数 94名  
○年会費 70,000円

第27代理事長  
**大貫 輝**

- 副理事長  
木野内 康男  
飯島 秀雄  
赤間 一善  
斎藤 茂夫
- 専務理事  
林 邦俊
- 事務局長  
和田 克己
- 総務委員長  
金子 充
- 社会開発委員長  
渡辺 網紀
- 青少年開発委員長  
増子 敬公
- 指導力開発委員長  
富永 和汎
- 経営開発委員長  
関田 光昭
- 文化財パトロール隊長  
高橋 健一
- マラソン特設委員長  
富永 和汎
- 監事  
野沢 立也  
牛窪 光政  
杉浦 康昭

混迷と激動の80年代と呼ばれて迎えた84年。しかも、前年に創立25周年記念式典を実施した関係で、忙しかった会員の気持ちをひきしめて30年へ向けての新たなスタートを切った年であった。会員が地域社会のリーダーとなる為には、会員相互自らを鍛え、資質を高める必要があるとの視点に立ち、派手な対外的運動よりも、むしろ将来へ向けての内部充実に重点を置き自己啓発に力を入れた。

具体的には26年の間にふくらんだ継続事業を見直す為、思い切って前年の10委員会を5委員会に集約し、事業の見直しを計り、効率的な展開を試みた。また、明るい豊かなまちづくりの運動は単に青年会議所だけのものではないと考え、同様の運動を実践している他の団体への呼びかけ、全市的な集団の結束をはかる努力をした。会員の修練の一環として夜中に30kmを歩く例会・サバイバルナイトを実施した。また、元プロボクシング世界チャンピオン、ガッツ石松氏を迎え市民講演会を市民プラザで開催された。



足利JCの主な出来事

- ◆さわやか健康マラソン大会
- ◆尊氏まつり参加
- ◆足利青年経済人会議
- ◆市民講演会の開催
- ◆サバイバルナイト（市民会館～名草～飛駒～越床～山川・醍醐）



足利市の主な出来事

- ◆済寧市と友好都市を締結
- ◆西幸楽荘が完成
- ◆協和中学校の移転新築工事が完成

- ◆市街地再開発ビル「フェイスA」が完成



じゃぶじゃぶ池がオープン



フェイスAがオープン

この年の代表的なニュース

- ◆グリコ・森永事件
- ◆長野県西部地震
- ◆三井三池鉱業所有明鉱坑内火災
- ◆新札発行
- ◆ロサンゼルス・オリンピック
- ☆流行語  
「かい人21面相」、「ピーターパン症候群」、「マル金、マルビ」

- ☆流行歌  
・涙のリクエスト（チェッカーズ）  
・娘よ（芦屋雁之助）  
・長良川艶歌（五木ひろし）  
・桃色吐息（高橋真梨子）  
・ケジメなさい（近藤真彦）